

音 楽 (M u s i c)	1 年 ・ 半 期 ・ 1 単 位 ・ 必 修 5 学 科 共 通    担 当   荒 巻   徳 代	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (1)		
〔講義の目的〕  音学の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。		
〔講義の概要〕  校歌の合唱や多くの歌唱曲に親しみ、多様な表現形態による歌唱を体験する。オペラ・ミュージカルの舞台芸術を鑑賞し、それらの文化的・歴史的背景に関心を持ち、そのよさや価値について考え味わう。フォークギターでストローク奏法を練習し、弾き語りの楽しさを味わう。		
〔履修上の留意点〕  無理のない発声練習により、音域を広げ、音色を整えて、伸びやかな歌唱を目指して欲しい。楽典の知識を深めることで、より音楽を楽しめることを理解し、積極的に授業に臨んでほしい。		
〔到達目標〕  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間試験（楽典・オペラとミュージカルの比較）</li> <li>・ 高専の校歌をしっかりと歌えるようにする。ギターコードを弾けるようになる。</li> </ul>		
〔評価方法〕  歌唱テスト(3割)、定期試験(3割)、自由曲演奏テスト(3割)、授業への取り組み、提出物(1割)を合わせて総合評価する。		
〔教 科 書〕 『音楽 I Tutti』(教育出版)  〔補助教材・参考書〕 楽譜プリント・楽典問題プリント		
〔関連科目〕		

## 講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己 評価*
第1週	ガイダンス	発声練習の目的・役割を説明。中間試験の内容・実技試験の評価基準を説明	
第2週	歌唱・楽典	発声練習・教科書の歌唱・校歌練習 音符と休符について説明	
第3週	同上	発声練習・教科書の歌唱・校歌練習 音楽用語の種類について説明	
第4週	オペラ鑑賞	「カルメン」 ビゼー作曲	
第5週	ミュージカル鑑賞	「サウンド・オブ・ミュージック」 R. ロジャース作曲	
第6週	4、5週のとまとめ	オペラとミュージカルの違いについて解説	
第7週	歌唱テスト	課題曲をピアノ伴奏で歌唱	
第8週	楽典	中間試験 出題範囲のまとめを解説	
第9週	ギター練習	クラシックギターとフォークギターの説明 各名称や奏法の説明と取り扱いの注意	
第10週	ギター・歌唱	簡単なコードから練習、音階（ハ長調）練習、配布プリント 曲を歌唱	
第11週	同上	コードを少しずつ増やして練習、教科書・プリントの曲を歌 唱	
第12週	同上	ギター練習と歌唱、実技試験の自由曲を各自練習する	
第13週	同上	同上	
第14週	実技試験	歌唱、その他楽器での自由曲の演奏試験 二人以上の場合はそれぞれ役割分担が必要	
第15週	同上	同上	
期末試験			

\* 4：完全に理解した， 3：ほぼ理解した， 2：やや理解できた， 1：ほとんど理解できなかった， 0：まったく理解できなかった。  
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)